

---

# 人生最期の言葉

STAYFREE

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

人生最期の言葉

### 【Nコード】

N0675S

### 【作者名】

STAYFREE

### 【あらすじ】

人が人生最期の時を迎えた時、どんな言葉を発するか。その中には声にならない悲しい言葉も存在した。

「人生最期の言葉集」

何気なく立ち寄った古本屋で僕はこんなタイトルの本をみつけた。

本を開いてみると、多くの人の人生最期の言葉が1ページに一文ずつ記されていた。

「今までありがとう」

「本当に楽しかった」

「幸せだったよ」

「ごめんね」

「コーヒーが飲みたい」

「もっと……」

「タバコが吸いたいなあ」

「もう一度、逢おうな」

「やっと、死ねる……」

「まだ……」

「死にたくない……!」

そのほかにも多くの人の人生最期の言葉が記されていた。  
病院で死にゆく人の最期の言葉。

自宅で家族に見守られながら死にゆく人の最期の言葉。  
人生に絶望し、ビルの屋上でつぶやいた最期の言葉。

突然の事故に遭い車の中でうめいた最後の言葉。

誰もが想像するであろうありきたりな言葉が多かったが、かぎか  
つこのついていないこの言葉を見たときに僕は  
とめどなく涙が溢れてきてしまった。

”この世に生まれたかった……”

母親の胎内でかき消された、声にならない最期の言葉だった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0675s/>

---

人生最期の言葉

2011年10月8日23時22分発行